



福島南ロータリークラブ

基本方針:ロータリーに輝きを

事務局/〒960-8151 福島市太平寺字通吹 6-2 ザ・36・メイファイブ 1F2号室
tel. 024-546-3793 fax. 024-545-7878
例会場/サンパレス福島 〒960-8101 福島市上町 4-30
tel. 024-523-3811(代) fax. 024-523-0375
HP アドレス <http://www.inaka.ne.jp/f-southrotary/index.html>



- 会長：高橋勇雄 ■幹事：吉田和義
- 会報委員長：伊藤弘子 ■副委員長：笠 雅樹
- 委員：丹治洋子 赤間浩一 菅野清敬 菊地和宏 三瓶弘樹

第4回例会

平成 26 年 7 月 23 日 (水) サンパレス福島

■会員/72名 ■出席/45名 ■出席率/62.5% ■メークアップ/27名 ■修正/72名 ■修正率/100.00%

本日のプログラム

- 12:30 開会点鐘
ロータリーソング (我らの生業)
ロータリーの行動模範
来訪者紹介と会長挨拶
クラブ協議会
国際奉仕委員会
報告
スマイリングボックス委員会
幹事報告
食事
ロータクトについて
東北第一分区ガバナー補佐スピーチ
各委員会報告
- 13:30 閉会点鐘

本日のソング 『我らの生業』

我らの生業さまざまなれど
集いて囀る心は一つ
求むるところは平和親睦
力むるところは向上奉仕
おゝロータリアン
我らの集い



◆会長あいさつ◆

高橋 勇雄 会長



来訪者紹介
東北第一分区ガバナー補佐
久米 允彦 様
東北第一分区幹事
佐藤 慶行 様

今日は 2 4 節季の梅雨入りを芒種 (ぼうしゅ) と言い、梅雨明けを大暑と呼ぶそうですが、梅雨入りは例年より一週間早く、梅雨明けは 1 5 日も遅く、今月 2 6 日の予報で、もうすぐ梅雨明けです。

その 2 6 日には、来月の会員増強拡大月間に先立ち 2 5 3 0 地区会員増強セミナーが、開成山大神宮参集殿において開催されます。

当クラブからは、会長・幹事・会員増強佐藤朋也委員長の 3 名で出席し 8 月の会員増強拡大月間に臨むことになっております。

さて、先週「東南アジアが念願のポリオフリー認定」残りは 3 地域、のお話をさせて頂き、引き続きロータリー財団への協力をお願いしましたが、財団への寄付と同時に、私たちに出来る事が他にもあります。それは、**エコキャップ回収運動**です。

エコキャップ 2 kg 8 6 0 個で、1 ワクチンになります。解りやすく言うと、4 5 l の家庭用ゴミ袋いっぱいでもワクチン 3 人分です。

私たちは毎年 6 0 0 kg → 2 7 万個の回収で 3 3 0 人分のワクチン提供をしております。

じゃあワクチンの値段は、と言うと 1 ワクチン 2 0 円です。当然、お金を寄付した方が・・・という意見や輸送費の方が高い・・・という意見。

でも焼却すれば 1 kg で、3 1 5 0 g の CO₂ が発生します。捨てれば、ゴミ、環境汚染、ロータリアンとして、気持ちと行動が大事と考えます。

当クラブの会員数は 7 2 名、一人 1 1 個のキャップで 1 人の命が救えます。

この運動は、国際奉仕と青少年奉仕の共同事業です。

今年 は 年 2 回、回収を行いますので、どうか会員本人はもとより、社員・家族にも協力を求め、未回収者 0 人を目指しましょう。よろしくお願い致します。

次に手続き要覧の変更に伴い、前回の理事会で諮問委員に指名した、宍戸英男氏、廣澤俊樹氏と会長・幹事で、クラブ細則の見直しを行いました。その中で、文章上のテニオハも含め解りやすさを併せて検討した結果、膨大な見直しとなりました。今後の日程としまして、8/6 理事会へ提示、その案を 8/20 全員配布、検討期間において 8/27 のクラブ臨時総会にお計りしてまいりますので、宜しくお願い致します。

◆クラブ協議会◆

●国際奉仕委員会 伊藤 紘一 委員長

- 1、「奉仕を通じて平和を」は国際ロータリーの永遠のテーマです。そうしてこそ「ロータリーの心を大切にクラブを活性化させよう」となるものと理解しましょう。
- 2、国際理解推進のために、近隣国外視察、クラブメークアップ、研修旅行の開催。
- 3、国際奉仕活動への支援
 - a ポリオ・プラス撲滅への協力として、エコキャップ収集活動の啓蒙。(年間 2 回予定)
 - b ラオス教育養成学校への支援及び周知
 - c 激甚災害への迅速な支援
- 4、来年 6 月のブラジルサンパウロ国際大会への参加奨励

◆ロータクト活動について◆

●地区青少年委員会 ロータクト委員長

廣澤 俊樹 会場監督

ロータクトとはインターアクトが出来た際は 1 5 歳から 1 8 歳の若い人たちにロータリーの精神を理解して頂き活動して頂きたいとの趣旨があったが、高校を卒業しても継続的にロータリー精神の基で活動を続けて頂きたい意向から 1 8 歳から 3 0 歳までを対象に出来たクラブです。

ロータクトは日本に 209 クラブで 3,070 名弱のアクターがいます。2530 地区においては 5 クラブで 70 名弱であり、活動に関しては疲弊していると思います。

インターアクト・ロータクトいずれも将来のロータリアンを育てる考えが根本にあります。

3 月には第 27 回の全国大会が 1,000 名程度の規模で開催されますので、是非参加して頂きたい。

◆ガバナー補佐スピーチ◆

東北第一分区ガバナー補佐



久米 允彦 様

年頭に当たり若干の所信を申し述べさせて頂きたいと思っております。今年度 R I テーマ「ロータリーに輝きを」を受け、野崎潔ガバナーは、今年度第 2 5 3 0 地区テーマを「ロータリーの心を大切に、クラブを活性化させよう！」

とされました。

野崎ガバナーは、重点活動項目として、次の 7 項目の具体的な目標を掲げられ、地域社会に期待される活動を展開したいと謳い上げられました。

1. クラブ基盤の強化 会員増強 (純増各クラブ 1 名)
2. ロータリー情報の共有化と強化
3. 効果的ロータリークラブ実現の方策
4. ロータリーイメージと認知度の向上
5. 青少年要請に期待をこめて積極的サポート
6. ロータリー財団プログラムへの参加と資金協力
7. 米山記念奨学会への理解と協力

これらの目標は誠に時宜を得た目標と言うべきものであります。

とりわけクラブの活性化に資する要件として、会員増強を挙げなければなりません。少しでも目標を達成するためには、一に会員増強、二にクラブの活性化に尽きるでしょう。野崎ガバナーが掲げられる方針を我々東北第一分区が率先して実践して行きましょう。

次に本年度の事業としまして、東北第一分区・第二分区合同のプログラムを企画してみたいと思っております。

第二分区の佐藤喜市郎 AG と協議させて頂き、原則共同開催するという事で了解も頂いております。プログラムの内容から考えますと、「新世代会議」あたりが相応しいかと思っており、もう少し詰めなければなりません。絶えて久しい第二分区の方々との交流に大いに期待しているところです。

話は変わりますが、単純に AG の職責が何であるかを考えたところ、取り敢えず f. g. h. について地区の意向を各クラブに伝達することがお役目かと思っております。この 3 項は分かり易いと言え言えないこともありませぬ。分からないことは分からないなりに自分で咀嚼して、各クラブに伝達するように務めて参るつもりですが、この通り俄か勉強が身につけておりませぬので、聊かの外れなことを申し上げるかもしれませんが、手許に「手続き要覧」と「ロータリー情報マニュアル」をおきまして、分区の会長幹事の皆様と共に勉強しながら、この職責を全うしていきたく思います。何はともあれ、皆様のご協力を頂きまして、ガバナー補佐として精一杯努めて参りたいと考えておりますので、よろしくご支援ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

◆今月・来月のプログラム

- 7 月 30 日(水) 家族納涼パーティー(夜間例会)
- 8 月 6 日(水) 誕生祝い、ロータリーの友読みどころ
会員増強・ロータリー財団各セミナー報告
- 8 月 13 日(水) 休会(お盆休み)
- 8 月 20 日(水) クラブフォーラム(会員増強について)
- 8 月 27 日(水) ゲストスピーチ(東京麹町会員増強卓話)、
社会奉仕セミナー報告

※地区情報～8/2 ロータリー財団セミナー